

氏名	田中 広美	部署	看護学部	職名	准教授
研究分野	基礎看護学				
学位	修士(看護学)				
学歴	2005年北里大学大学院看護学研究科修士課程修了				
経歴	2010年札幌市立大学講師、2018年埼玉県立大学准教授				
所属学会(役職)	日本看護科学学会、日本看護学教育学会、日本看護研究学会、日本看護技術学会、日本看護歴史学会				

### 【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	該当なし				
(3) 学会発表					
1	看護師が実感する職務遂行上の困難の様相	単著	第37回日本看護科学学会学術集会(東京都)	田中広美	2017年12月
2	対人関係におけるセルフモニタリングの概念分析	単著	2018 11th EAFONS、韓国	田中広美	2018年1月
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究C)	看護職者の職務遂行困難状況に対するレジリエンス向上支援の研究			H27～H.29
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	看護観察技術論	2017年4月～2017年8月	看護技術に対する理解が深まるよう動画やモデルを活用し、経験の機会を多くした		
2	基礎看護技術論	2017年9月～2018年2月	日常生活援助・診療の補助技術の習得に向け、主体的に取り組む姿勢を養うため事前・事後課題の活用、模擬患者に対する演習を実施した		
3	看護教育学	2017年9月～2018年1月	看護継続教育やカリキュラムに関する知識が深まるよう具体例を用いて講義した(3年次生)		
4	看護過程論	2017年10月～2018年2月	看護学実習で用いる看護過程を、グループディスカッションと個別指導により、活用に向けて指導した		
(2) 演習					
1	スタートアップ演習	2017年4月～2017年9月	学部の異なる1年次生16名が合同で一つのテーマに取り組み成果物を作りあげプレゼンするプロセスで助言・サポートをした		
(3) 実習					
1	初期実習	2017年6月	1年次生を対象に社会・福祉・医療の現場を見学する実習における指導		
2	基礎看護学臨地実習Ⅰ	2017年10月	1年次生を対象に病床環境および療養する患者を理解する実習における指導		
3	基礎看護学臨地実習Ⅱ	2017年5月～6月	2年時勢を対象に看護過程を用いて看護援助を行う実習における指導		
4	ヘルスケアマネジメント実習	2017年9月	4年次生を対象としたマネージメント実習における指導		
(4) 論文指導					
1	卒業研究指導	2017年4月～12月	4年次生を対象に研究計画～データ収集・分析、発表までを支援する		

(5) その他				
1	OSCE(客観的臨床能力試験)1年次課題作成	2017年12月実施	課題の検討、模擬患者との打ち合わせ、運営、評価	
2	看護学部卒業研究倫理審査教員	2017年5月～9月	卒業研究における倫理審査	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	JST主催新技術説明会でのプレゼン	JST(科学技術振興機構)	スライディングボード制作のプロセス	2017年7月
2	イノベーションJAPAN2017への出展	科学技術振興機構	スライディングボード展示	2017年8月
3	中国高校生に対する看護に関する用具開発プロセスの講義	JOCA(青年海外協力協会)	注射針廃棄容器、スライディングボード作成プロセス	2017年10月
4	病院における研修(研究報告)でのプレゼン	病院看護部	職務遂行において看護師が感じる困難の様相	2018年3月
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	北海道医療新聞	注射針を不潔にせず外せる注射針廃棄容器の作成記事掲載	2018年2月	
5. 学内運営(委員会委員)				
1	大学倫理委員会(委員)			
2	キャリア支援委員会(委員)			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	注射針取り外し容器	第6041275号	2016年11月	
8. 特記事項				
1	移動・移乗を補助するスライディングボード制作の取り組み(産学連携)・人体移動用補助具特許申請中			
2	注射針廃棄容器の製品販売に向けた取り組み(産学連携)			